

芸術監督・斎藤 純のショートエッセイ 石神の丘から 85

ザ・ビートルズの全盛期をライブ映像を中心に描いたドキュメンタリー映画『エイト・デイズ・ア・ウィーク』が、先月からほぼ全世界で公開されました。ロン・ハワード監督は『アポロ 13』や『ダ・ヴィンチ・コード』などの大ヒット作で知られていますが、ドキュメンタリー映画はおそらく初めての挑戦だと思います（間違っていたらごめんなさい）。

映画のタイトルは『ビートルズ・フォー・セール（ビートルズ '65）』に収められた同名のヒット曲から取られています。当時の猛烈な多忙ぶりが「1週間に8日間も働かなんて…」という歌詞で表現されている曲です。映画を観ると、これが誇張ではないことがよく伝わってきます。ビートルズは楽曲作りばかりでなく、ライブ活動においても超人的な存在だったのです（ある意味では、その超過密スケジュールがザ・ビートルズの解散のきっかけとなった、あるいは解散を早めたと言っていいでしょう）。

ビートルズはしばしばインタビューにおいて物議をかもし発言をしています。たとえば、「ビートルズはキリストよりも有名だ」（ジョン・レノン）は、その言葉尻をとらえた偏向報道によって一人歩きし、ビートルズ排斥運動にまで発展します。しかし、数々のインタビューシーンからは、ビートルズの4人が「ひじょうに頭の切れる若者」だったことがわかりますし、当時、喧伝されていた「反抗的な若者」というイメージも容易にひっくり返されます。

この映画の白眉は、アメリカ公演に向けてのインタビューの際に、「黒人がどこに座ろうと許されるのでない限り出演しない」と発言した歴史的瞬間が見られるところだと思います。当時、アメリカには「人種隔離」という黒人差別政策があり、コンサートホールでも別々の入り口を使い、別々の座席に座らなければなりません。これに対してビートルズは「人種差別をしているところでは演奏しない」と宣言したのです。その結果、黒人と白人が同じ席につくというコンサートが実現し、人種隔離という高い壁が崩れていったのです。

全米ヒットチャートで1位の座に何週間いたとか、ヒットチャートの1位から5位まで独占したというようなことがビートルズの功績として挙げられますが、真の偉大な功績はこの「宣言」だと私は思います。

デビュー当時の1960年代初頭には「社会の脅威」と大人たちから批判されたビートルズでしたが、やがてエリザベス女王から勲章を受け、日本でも音楽の教科書に載る存在になりました。つまり、ビートルズは音楽を通して、社会の成長を促したのです。「価値は決まったひとつのものではなく、たくさんあるのだ」と世界に教えてくれたのもビートルズです。

そういう意味では美術館もまた「多様な価値観」を実践する場です。縛られた価値観からは新しいものは生まれません。

石神の丘美術館通信《いしび》

ishibi

2016. 10 Vol.163

平成 28 年 10 月発行
発行・岩手町立石神の丘美術館
岩手県岩手郡岩手町五日市
10-121-21 〒028-4307
TEL 0195-62-1453
FAX 0195-62-1477
<http://museum.ishigami-iwate.jp/>



眞壁 廉 彫刻展

2016年 9月25日(日)～11月6日(日)

◇開館時間:9:00～17:00(入館は16:30まで)

◇休 館 日:毎週月曜日(祝日の場合は翌日休館)

◇観覧料金:一般500円/大・高生300円/中学生以下無料

眞壁 廉 彫刻展

Len Makabe : HEAD SERIES

当館が開館して1周年を迎えた年、1994年に
展覧会「幻想動物展」を開催した美術家・眞
壁 廉(まかべ れん/1956年生まれ 東京都
在住)。開館1周年の記念として、岩手町で出
会ったカモシカのイメージを基に制作した《ウミ
シカ》は、当館屋外展示場に設置されており、
人気作品のひとつです。

店舗内装や1点物の家具制作などを含め、ユ
ニークな作品を発表している眞壁廉は、ライフ
ワークとして金属彫刻による造形:HEAD SE
RIESに取り組んでいます。煩惱の数と同じ108
点での最終的な完成を目指し、実在の人物や
生き物をモデルに制作が続けられているこの
シリーズ。本展では、現在完成している作品か
らおよそ30点を紹介します。

現代に生きる人をとらえた金属彫刻と、ぜひこ
の機会に向き合っていただければ幸いです。

【関連行事】

■眞壁 廉 ワークショップ「針金で人物をつくろう」

10月30日(日) 13:00~15:00/美術館工房棟 (参加無料/要事前申込/定員15名)
針金をつかって、眞壁さんと一緒に人物造形に挑戦してみましょう。
参加を希望する方は、美術館(電話 0195-62-1453)へお申し込みください。



《ヴァイオリンを弾く少年》2010年

第55回 岩手町芸術祭【展示部門】

展示作品:絵画・書道・文芸(詩・短歌・俳句)・華道・写真・手工芸など
出展者:町内小中学校、町芸術文化協会、町内各サークル、個人

展覧会期:11月12日(土)~27日(日)《入場無料》

休館日:11月14日(月)、21日(月)

開館時間:9:00~17:00(最終日27日は15:00まで)

展示会場:石神の丘美術館企画展示室・ギャラリーホール

[主催]岩手町教育委員会・岩手町芸術文化協会・岩手町学校教育研究会

問い合わせ先:岩手町教育委員会事務局 社会教育係 TEL 0195-62-2111(内線343)

ドライフラワー教室



クリスマスのトピアリー

今年度最後のドライフラワー教室、
テーマは《クリスマスのトピアリー》です。
一足早めのクリスマス気分を味わってみ
ませんか?お気軽にご参加ください。

日時:11月20日(日)10:00~12:00

場所:石神の丘美術館 工房棟

参加費:1,800円(材料代)

定員:15名(予約制/先着順)

指導:「花ちゃ花ちゃ工房」の皆さん

申し込み:石神の丘美術館

TEL.0195-62-1453

美術館隣接 道の駅 石神の丘/レストラン石神の丘情報

道の駅 石神の丘 TEL0195-61-1600/レストラン石神の丘 TEL0195-61-1602

秋の 大収穫祭

11月19日(土)、20日(日)
9:30~15:00

1,000円以上ご購入で...

全国一律送料1箱500円

お得なお土産セットをご用意しました!

岩手町特選セット

通常3,797円相当を...

《特別価格》

送料込み

3,500円(税込)

★ご予約承ります★

セット内容は変更になる場合があります



季節のコース料理



¥3,500(税込¥3,780)

食前酒orソフトドリンク*生ハムと白身魚のサラ
ダ仕立て~シーザーソース添え*岩手めんこい
黒牛と原木椎茸フィットチーネのボロネーゼ*
グリーンピースのピシソワーズ*サーモンのピカ
タとサフランのリゾットココック~ソースアメリカ
ーナ*やまと豚のスパイスステーキ~パルサミコ
ース*パンorライス*ホワイトチョコと豆乳のガト
ー・ショコラ カシスシャーベット フルーツ盛合せ
*コーヒーor紅茶各種